

松江市健康福祉フェスティバル ブース出展しました！

令和7年6月15日(日)、松江市総合体育会にて、松江市健康福祉フェスティバルが開催され、まつえアドバンス・ケア・プランニング普及・啓発推進協議会でも、普及・啓発ブースを出展しました！ 220名の方に終活支援ノートを手にとっていただき、ACPについて知っていただくことが出来ました。昨年度よりも多くの方に配布することができ、ACPへの興味関心の高まりを感じました。



〇来場者の方のお話〇

「終活支援ノートが欲しいなと思っていたけど、どこにあるのかわからなかったから今日貰えてよかったです。」
「夫を数年前に看取って、残しておくことが大切だなと思いました。書いてみようと思います。」
「いざ病気になってからは、話しにくいと感じます。元気なうちから話しておかなくちゃね。」
「終活支援ノートをデータで共有できるような仕組みを作ってほしいな。」



小学生や家族連れの方も来てくださり、人生会議の本を読んだり、「何を書くノート？」と質問がありました！

松江市健康福祉フェスティバルに参加していた団体さんから、終活支援ノートの出前講座の依頼をいただきました！

ACPを知っている人は増えていますが、まだまだ普及・啓発が必要です！



当日は、松江市歯科医師会副会長 内藤晋一先生
しまねリハビリテーションネットワーク副理事 濱田龍さん
にお手伝いただきました！！ありがとうございました。
また、会場に来てくださった協議会委員のみなさまも、ありがとうございました。今後とも協議会活動へのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

